

候補者事情説明書

(後見開始, 保佐開始, 補助開始)

(注) 候補者自身が記入してください。

提出の際, 秘密保持のため必要であれば, 適宜封筒などをご利用ください。

記入年月日及び記入者の氏名

平成 年 月 日 氏名: 印

1 後見人等候補者(あなた)の住所, 氏名等を記入してください。

(1) 住所 〒 ー 電話 ()

(2) 氏名: (3) 生年月日: 大正・昭和 年 月 日

(4) 職業: (5) 本人との関係:

2 後見人等候補者は, 次のいずれかの事由に該当しますか。

(1) 次のものに該当する。

ア 未成年者

イ 家庭裁判所で成年後見人等を解任された者

ウ 破産者で復権していない者

エ 本人に対して訴訟をしたことがある者, その配偶者又は親子である者

オ 現在行方不明である者

(2) 上のいずれにも該当しない。

3 身上・経歴等

(1) 後見人等候補者の家族を記入してください。

氏 名	年 齢	続 柄	職業 (勤務先, 学校名)	同居・別居の別	備 考

(2) 後見人等候補者の経歴(出生, 結婚, 出産等及び学歴・職歴)を記入してください。

年 月 日	生活歴・家族の状況	年 月 日	学 歴・職 歴
・ ・	入きょうだいの 番目として出生	・ ・	最終学歴 () を卒業
・ ・	と結婚	・ ・	
・ ・		・ ・	
・ ・		・ ・	
・ ・		・ ・	

(3) 後見人等候補者の経済状態について記入してください。

- ① 収入 年収 約 _____ 万円 (内訳：給与・年金・その他 _____)
(配偶者の収入がある場合：年収約 _____ 万円)
- ② 不動産 (有 ・ 無) (自宅 ・ 自宅以外)
- ③ 預貯金 約 _____ 万円
- ④ 負債 約 _____ 万円 (内訳：住宅ローン _____ 万円, その他 _____ 万円)
- ⑤ その他

4 本人の今後の療養看護の方針・計画について、具体的に書いてください。
(今後の生活の拠点、必要となる医療や福祉サービス、身の回りの世話、定期的な面会等について)

5 日常的な財産管理の方針について、具体的に書いてください。
(通帳等の保管、年金等の受領や公共料金等の支払いについて)

6 今後本人のために多額の出費や不動産の処分等を予定している場合には、その内容と理由を記載してください。

7 これまでに本人のために立て替えて支払っているものがあれば記載してください。

8 後見人等の役割について

(1) 申立人から、「成年後見等開始申立ての手引」及び「成年後見人の仕事について」のパンフレットを見せてもらいましたか。

- ☐ 全て読み、内容も理解している。 ☐ 全て読んだが、理解できなかった部分がある。
☐ 一部分しか読んでいない。 ☐ 全く読んでいない。 ☐ 見せてもらっていない。

(2) 後見人等の役割、責任について理解しましたか。

ア はい

イ 次のことがわからない、またはもっと知りたい。

(_____)